

# 待合室での看護学

## 受付のトリアージ



WJVF 2013

**竹内和義**

たけうち動物病院

(神奈川県)

# 動物病院のトリアージ

- キーポイント
  1. トリアージとは？
  2. どんな状況で必要か？
- 待合室や電話応対から始まるトリアージ
  1. 不安な家族を安心させる
  2. 状況に応じて適切な準備
  3. 対応する病院システムを用意

# 災害現場のトリアージ



医療現場のトリアージはここから始まった

# トリアージ・タグ

表

裏

トリアージ・タグ  
(災害現場用) 国立東京災害医療センター

No. 1	氏名 (Name) [Redacted]	年齢 (Age) [Redacted]	性別 (Sex) 男 (M) 女 (F)
住所 (Address)		電話 (Phone)	
トリアージ実施月日・時刻 [Redacted] 月 [Redacted] 日 AM [Redacted] 時 [Redacted] 分		トリアージ実施者氏名 [Redacted]	
搬送機関名	収容医療機関名 国立病院		
トリアージ実施場所 救護所A			
トリアージ実施機関			医師 救急救命士 その他
傷病名 腹部刺創、内臓損傷			
トリアージ区分 0 I II III			

トリアージ・タグ  
(災害現場用) 国立東京災害医療センター

特記事項 (搬送・治療上特に留意すべき事項)

JCS, P100, R30, BP95/70  
横隔膜損傷の疑いもある  
既往に糖尿病

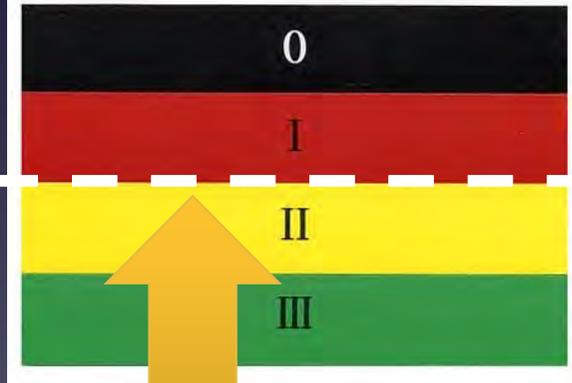
その他の疾患措置の状況等

前 後

トリアージ・タグ  
(災害現場用)

No.	氏名 (Name)	年齢 (Age) 性別 (Sex) 男 (M) 女 (F)
住所 (Address)		電話 (Phone)
トリアージ実施月日・時刻 月 日 AM PM 時 分		トリアージ実施者氏名
搬送機関名	収容医療機関名	
トリアージ実施場所		
トリアージ実施機関		医師 救急救命士 その他
傷病名		死亡 重篤 重症 中等症 軽症
トリアージ区分 0 I II III		

見本



カット

# 動物病院でのトリアージ

- 治療優先順位の選別

- 電話の応対
- 問診

- 短時間に様々な情報を確認
- 適切なアドバイスの提供

- 救急動物が到着するまでの準備

- 問診
- 電話情報
- 応急手当, 移動の方法の指示

急患！！

- 優先順位を判断する名誉ある業務

- トリアージナーズ

# 動物病院業務における トリアージの流れ

- 電話のトリアージ



- 院内トリアージ

- 初期評価 (VN・受付・VET)
- 担当振り分け
- 2次評価 (VET)
- 治療計画と開始

- 直接外来トリアージ

- 緊急性評価
- プライオリティー



# 非緊急性・プライオリティー

このページを  
チェックリストに追加



### ディズニー・ファストパス

オンライン予約・購入はこちら

ホテル + チケット + 特別なお楽しみ  
パッケージパッケージ

## ディズニー・ファストパス®

時間を上手に使ってアトラクションを楽しもう!

アトラクションに乗りたい!でも待ち時間を有効に使いたいというあなたには、時間を上手に使ってアトラクションを楽しめるディズニー・ファストパス®がオススメです。使い方はカンタン。まず利用するアトラクションの前にあるファストパス発券機にパスポートを差し込んで「ファストパス・チケット」を受け取ってください。チケットには指定時間が明記されているので、その時間内に戻ってくればOK。いつもより少ない待ち時間でアトラクションを楽しめます。



このページを  
チェックリストに追加



### プライオリティ・シーティング

オンライン予約・購入はこちら

ホテル + チケット + 特別なお楽しみ  
パッケージパッケージ

ディズニーホテル予約

## プライオリティ・シーティング

プライオリティ・シーティングとは

あらかじめ指定したお時間にご来店いただき、お席が空き次第、優先的にご案内するシステムです。ご予約とは異なり混雑時には待ち時間が発生する場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、5名様以上でご利用の場合は、お席が離れてしまう場合もございます。

受付方法

当日受付 バークオープン時より実施レストランで配布する時間指定のカードをお受け取りください。(枚数には限りがあります)。

事前受付 インターネットまたは東京ディズニーリゾート総合予約センターにて受付。

[レストラン予約サイトへ>>](#)

[東京ディズニーリゾート総合予約センターでの受付について>>](#)

# 電話のトリアージ

- 家族とのファーストコンタクト
  - 短時間に情報を得て緊急性を把握
  - 動物が到着するまでに準備
- 電話のトリアージ
  - 聴取すべき内容の把握
  - 緊急性を決定
  - 応急処置・輸送の情報を提供
    - 家族による症状への認知は様々
    - 家族はしばしばパニック
    - 落ち着かせる（正しい情報聴取）



# 救急疾患の問診ポイント

- 問題の状態
- 意識状態
- 呼吸状態
- 粘膜の色
- 神経症状
  - 有無・状態
- 歩行可能か
- 排尿の有無
- 腹部膨満の有無
- 嘔吐下痢の有無
  - 頻度と状態
- 咳の有無
- 毒物や異物摂取の有無
  - 何を, いつ頃
- 既往歴, 治療歴



## 電話情報シート：中毒用

日時:	電話受付担当名:	電話して来た人の名前: 連絡先電話番号:
<b>動物情報</b>		
動物名:	性別: <input type="checkbox"/> Male <input type="checkbox"/> Female	去勢/避妊: <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No
体重 Kg:	年齢 (歳):	動物種: 犬・猫 ( ) 品種:
	1年以内のワクチン接種: <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	過去の主な病歴: 投与中の薬, サプリなど:
当院来院歴の有無 <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	動物は今何か症状を示しているか? あれば個々に記入  (もし現在重度の症状が現在あるなら, 直ぐに来院させるように指導すること!)	
<b>中毒情報</b>		
毒物の名前 or 種類:	毒物暴露の経路: (○を付ける) 経口 吸引 経皮 経眼 その他 ( )	暴露した日時:
毒物の暴露量:	今回より以前の暴露歴の可能性: (○を付ける) 無し 少量 中等量 多量 不明	
電話して来た人からの追加情報:(暴露した状況, 環境/家族等による対処・処置等があれば記入)		
<b>最終的な対応</b>		
指示 (推奨する対応): <input type="checkbox"/> 自宅で観察 <input type="checkbox"/> 自宅で中和処置 (詳細を下に記入) <input type="checkbox"/> 当院に来院を指導 <input type="checkbox"/> その他:	他の施設へ紹介:	
上記の指示を承認した担当者/獣医師名:	他施設紹介を承認した担当者/獣医師名:	
結論メモ: (電話で家族に指示した内容を全て記入)		
(もし可能なら, 毒物を特定出来るパッケージ, 包装, 毒物の名前が分かるもの, 毒物の現物等を持参してもらうこと)		

# 電話対応情報シート1 プロフィール聴取

## 電話情報シート : 中毒用

日時:		電話受付担当名:	電話して来た人の名前:	
			連絡先電話番号:	
<b>動物情報</b>				
動物名:		性別: <input type="checkbox"/> Male <input type="checkbox"/> Female	去勢/避妊: <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	動物種: 犬・猫 (      )  品種:
体重 Kg:	年齢 (歳) :	1年以内のワクチン接種:  <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No	過去の主な病歴:  投与中の薬, サプリなど:	
当院来院歴の有無  <input type="checkbox"/> Yes <input type="checkbox"/> No		動物は今何か症状を示しているか? あれば個々に記入  (もし現在重度の症状が現在あるなら, 直ぐに来院させるように指導すること!)		

## 電話対応情報シート2 特定情報：中毒

中毒情報		
毒物の名前 or 種類:	毒物暴露の経路: (○を付ける)  経口 吸引 経皮 径眼 その他 (            )	暴露した日時:
毒物の暴露量:	今回より以前の暴露歴の可能性: (○を付ける)  無し 少量 中等量 多量 不明	
電話して来た人からの追加情報:(暴露した状況, 環境/家族等による対処・処置等があれば記入)		

# 電話対応情報シート3

# 最終対応

## 最終的な対応

指示（推奨する対応）：

- 自宅で観察
- 自宅で中和処置（詳細を下に記入）
- 当院に来院を指導
- その他：

上記の指示を承認した担当者／獣医師名：

他の施設へ紹介：

他施設紹介を承認した担当者／獣医師名：

結論メモ：（電話で家族に指示した内容を全て記入）

（もし可能なら、毒物を特定出来るパッケージ、包装、毒物の名前が分かるもの、毒物の現物等を持参してもらうこと）

# 外傷, 事故における 問診のポイント

- 外傷の原因, 程度, 部位
- 呼吸状態
- 粘膜の色
- 出血の有無
- 意識状態
- 歩行可能か? 骨折の有無



トリアージ シタグ	分類	状態	例
0	<u>死亡 or 救命不能</u>		
I	第1順位	<u>重症動物</u> 数秒から数分内に治療が開始されなければならない。すぐに治療室に連れて行く	大量出血, 呼吸障害, 意識障害, ショック, 毒物摂取のヒストリー, その他
II	第2順位	<u>救急動物</u> 今のところ安定している。しかし第1順位動物になるかもしれない  再評価する必要がある。数分から数時間内に治療を開始する	大外傷のヒストリー, 排尿障害のヒストリー, 繰り返される嘔吐と下痢, その他
III	第3順位	<u>安定状態の動物</u> 問題は重症ではない  数時間内に治療を開始	熱, 軽度外傷, 嘔吐, 下痢, その他
	第4順位	<u>完全安定状態の動物</u> 評価を必要とするが、緊急ではない	上記以外のもの

# 院内トリアージ

- 救急動物は直ちにトリアージを受ける
  - 電話で既に重症と確認している動物
    - 病院到着後即時に治療スペースに搬送
    - 最優先に分類された動物は直ちに治療を開始
  - 第2順位で直ちに治療を受けられない動物
    - 待機中に繰り返しトリアージを実施
    - キャリー内の動物は必ず外に出して評価
- トリアージにおける3つの主要組織

1. 呼吸器系
2. 循環器系
3. 神経系

生死に関わる  
臓器系

## 救急動物

今は安定しているが、何時急変するか分からない



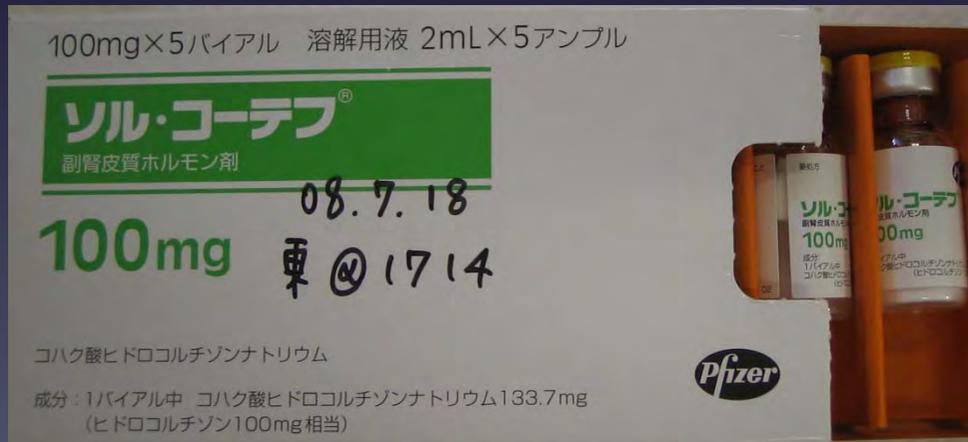
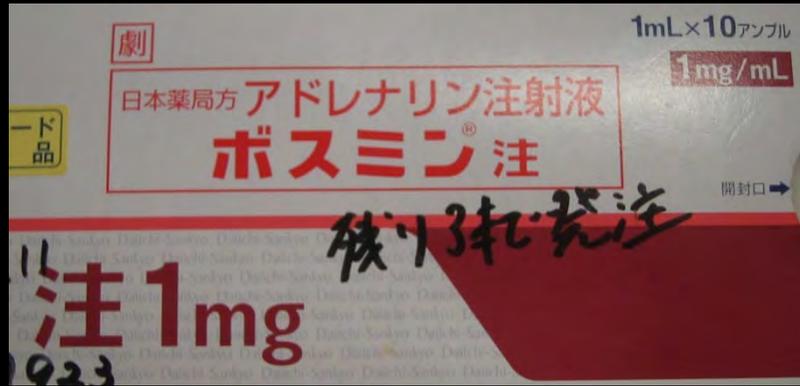
エマージェンシーBOX



## Emergency 薬用量

薬物名	投与用量		投与経路	作用・適用
	mg/kg	ml/kg		
<b>循環器系作用薬</b>				
アトロピン	0.05	0.1	im, iv	徐脈時:心拍数50回/分以下
エピネフリン(ボスミン)	0.1~0.2	0.1(10倍希釈)	iv	強心作用・血管収縮作用
リドカイン / カキシロカイン	犬:2~4	0.1~0.2	iv	心室性の不整脈 ex:心室頻拍
	猫:0.25~0.75	0.0125~0.0375	iv	
<b>呼吸器系作用薬</b>				
ドキサプラム(ドプラム)	2~10	0.1~0.5	iv	呼吸促進作用(癲癇時は使用禁忌)
アミノフィリン(ネオフィリン)	10	0.06	sc, iv	気管支拡張作用
<b>利尿剤</b>				
ラシックス(フロセミド)	2~4	0.2~0.4	sc, iv	体液貯留の軽減・降圧作用
<b>ステロイド剤</b>				
ソルコーテフ	1バイアル(100mg)		iv	ショック
デキサメサゾン	1~4	0.26~1.05	iv	アレルギー
ソルメデロール	30(初回)	0.48	iv	神経系疾患
<b>抗痙攣薬</b>				
ジアゼパム(セルシン)	1	0.2	iv	痙攣発作時
フェノバルビタール	犬:0.02~0.1ml(2~10mg)		im, iv	
	猫:0.2~0.3ml(20~30mg)		im, iv	
<b>抗アレルギー薬</b>				
レスミン	2.2(max:30mg/head)	0.22(max:3ml)	sc, iv	アレルギー
	$\mu\text{g/kg/min}$	ml		
ドブタミン(ドブトレックス)	5	投与量=7.5XB.W./輸液速度(ml/hr)		強心作用
ドパミン(ドミニン)	腎性乏尿期:3	投与量=4.5XB.W./輸液速度(ml/hr)		腎血流量増加作用
	急性心不全:10	投与量=10XB.W./輸液速度(ml/hr)		強心作用

※10倍希釈エピネフリンの作り方:1mlのエピネフリン(ボスミン)原液に生食9mlを加える









# ABCDE救急医療理念

- 救急動物トリアージの流れ
- 併行して病歴聴取
  - 過去の病歴
  - 現在の状況
  - 問題の進行に関する情報
- A 気道 : Airway
- B 呼吸 : Breathing
- C 循環 : Circulation
- D 中枢神経 : Dysfunction CNS
- E 検査 : Examination

## ● Airway=気道

- 最優先事項
- 気道の開存性
- 閉塞→気道確保
- チェックポイント
  - 呼吸の有無の確認

## ● Breathing = 呼吸

- 呼吸の状態, リズム
  - 過換気・努力性
- 粘膜の色
- 動物の体勢
  - 頭や首を伸ばす
  - 肘を外転
- 異常呼吸音or喘鳴音
- 開口呼吸
  - 拡がった鼻孔

## C irculation=循環

### • チェックポイント

- 粘膜の色
- 毛細血管再充填時間
  - CRT
- 動脈の触診
  - 脈拍・脈圧（強さ）
- 四肢の冷感
- 心臓の聴診
  - 心拍・リズム・雑音

## D ysfunction=機能不全

### • チェックポイント

- 意識レベル
- 対光反射
- 脳の外傷の有無
- 痛覚
- 発作
  - 局所性・全身性

# その他の迅速な治療が必要な疾患

- 毒物への暴露（摂取または局所吸収）
- 臓器脱出
- 重度の低体温／高体温
- 裂開・大量出血
- 難産
- 解放骨折
- 外傷／火傷
- 蛇の咬傷